

クリスマスの三日間

12 / 23・24・25



ミサ後にX'mas Marketを案内

12月23日(土)18時の待降節第四主日ミサ後に、クリスマス・マーケットを開店。気温は、4°Cで一時小雪が舞った。ビーフシチュー、コーンスープ、ホットコーヒー、ホットワインジユースと綿菓子にポップコーン、新しくキャラメルコーンが加わった。五島うどんや聖具の販売も…。教会入口ではサンタの帽子をかぶった若者がチラシを配り街行く人にもクリスマス気分を味わわせてもらった。中高生たちは昨年の成功体験を土台に12月17日(日)11時ミサ後に今年の計画書に基づく三日間の役割分担を決めていた。

クリスマス・マーケット開店

そして深夜ミサへ

12月24日(日)9時ミサはまだ待降節第4主日。ミサ後に中高生たちによるクリスマスマーケットを開店。前日夜には出さなかつた温かい「五島うどん」もメニューに加わり、テント横ではミサを終えた櫻井神父が沸騰する鍋でうどん玉を湯がき器に盛っていた。11時ミサ後の方が屋に近く売れ行きは上々…。

气温も少し和らぎ、クリスマスミサの準備が進んだ。19時、暗い聖堂ではベトレヘルムの出来事のナレーションが始まり、星を先頭に日曜学校の子どもたちの行列が入って来た。幼子を抱いたマリアと博士たちが内陣前で整列してから馬小屋の飼い葉桶に幼子を寝かせた。子どもたちが退堂すると聖歌隊の歌声の中、司祭と奉仕者たちが入堂。主任司祭



街行く人にX'mas Marketのビラを



4°C

が馬小屋のイエスの前に進み献香。こうして降誕祭のミサが始まった。共同祈願では各グループ代表の祈願に応えて皆で祈った。ミサの終わりに、中高生会代表が「温かいものとお菓子などを信徒会館エントランスに用意しています。無料ですが、お気持ちの寄付と中高生の活動のための寄付をお願いします」とクリスマスマーケットに誘った。司祭と奉仕者たちが退堂すると祭壇奥からサンタクロースが登場！子どもたち一人一人にプレゼントを渡した。多くの方が信徒会館に寄り、温かい飲み物コーナーには行列ができ、2つの寄付箱には音のしないお金を入れる大人たちがいた。早朝からの行事がようやく終了。0時ミサも行われた。





聖歌隊の皆さん



出来立ての五島うどん



子どもたちの行列



ミサ後に温かい飲み物を



三日間は天候に恵まれ、クリスマス・マーケット最終日も盛り上がった。アベイヤ司教様もチケットを買う列に並ばれ「五島うどん」など召し上がる。街行く人も入って来て準備していたメニューがほぼ完売した。(○)

アベイヤ司教を迎えて
12月25日(月)10時の降誕祭ミサに福岡教区長のアベイヤ司教様を迎えた。聖堂に入りきれない方は信徒会館マリアヨゼフの部屋ではヨハネ福音に関連し、…神から遣わされた人(キリスト)、この方が私たちに見えたかたの神を示された。恵みと真理はイエス・キリストを通して現れた。イザヤ書では、民族・文化を超えて地の果てまで、すべての人が神の救いを仰ぐと書かれている：など主の降誕の意味を話された。なかなか教会に来ることができないお年寄りも車椅子で来られ、司教様から聖体を拝領した。



